

平成31年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

| | | | | | | | |
|---|---|----------|--|-----|---|----------|----|
| 教科名 | 農業 | 科目名 | 農業情報処理 | 単位数 | 2 | 履修学年・クラス | 1A |
| 担当者 | | 使用教材 | 農業情報処理(実教) | | | | |
| 学習目標 | ○社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。 ○情報に関する基礎的な知識と技術を身につける。 ○農業情報を主体的に活用する能力と態度を身につける。 ○情報機器や情報通信を適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う。 | | | | | | |
| 学習方法 | ○情報処理に関する基礎的・基本的な技術を幅広く学習する。(ワープロ検定・情報処理検定資格の取得) ○アプリケーションソフトを使用しPCの興味・関心を視覚的に表現する技能と能力を身につける。(プロジェクト発表会) ○農業生産や経営に利用される情報の収集および管理・処理をとおして基本的な農業情報処理能力を身につける。 | | | | | | |
| 学習評価 | 評価の観点 | | 科目の評価の観点の趣旨 | | | | |
| | 関 | 関心・意欲・態度 | 農業に関する諸問題について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して情報機器を主体的に活用できる実践的な態度を身につけている。 | | | | |
| | 思 | 思考・判断・表現 | 「情報」を主体的に活用できるような基礎的な技能を身につけ、それらの情報をいろいろな場面で生かすために「思考」し、「判断」し、「表現」できる能力を身につけている。 | | | | |
| | 技 | 技能 | 農業情報処理に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、農業に関する諸活動を合理的に計画し、処理する技術を適切に活用している。 | | | | |
| | 知 | 知識・理解 | 農業情報処理に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、農業の意識や役割を理解している。 | | | | |
| ※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。 | | | | | | | |

| 学期 | 単元(題材) | 学習内容 | 評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---------------|-----------------|--------------------|-------|---|---|---|---|---------------------------------|
| | | | 関 | 思 | 技 | 知 | | |
| 前期中間 | ○生活と農業の情報化 | 1 私たちの生活と情報 | ○ | | | ○ | [関]高度情報化社会がネットワークによって支えられていること、日々の生活の中で収集した情報によって決定していることを理解している。 [思]情報化社会の光と陰について考えるとともに、さまざまな権利とモラルについて考察できる。 [技]「農業と環境」等の専門科目の学習においても、情報検索やデータ処理の他、まとめや発表などの場面で活用できることを理解している。 [知]農業分野においてシステム化やソフト化、サービス化等の情報化が進んでいること、市場情報や気象情報等、情報化が経営戦略に生かされていることを理解する。 | ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・考査 |
| | | 2 情報化社会とモラルとセキュリティ | | ○ | | ○ | | |
| 3 農業を支える情報 | | | ○ | | | ○ | | |
| 4 これからの学習に向けて | | | | | ○ | ○ | | |
| 前期末 | ○コンピュータによる情報の活用 | 1 ソフトウェアと情報の活用 | ○ | | | ○ | [関]さまざまなアプリケーションソフトに関心をもち、その基礎などを積極的に理解しようとしている。 [思]インターネットのしくみや役割・意義や機能について考察することができる。 [技]まとめのレポート作成、文書作成、グラフ作成、データ処理に支障がない基本的な技能を身につけている。 [知]情報を活用するソフトウェアの種類について理解している。 | ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・考査 |
| | | 2 インターネットのしくみ | | ○ | | ○ | | |
| | | 3 日本語ワードプロセッサの利用 | | | ○ | ○ | | |
| | | 4 表計算ソフトウェアの利用 | | | ○ | ○ | | |
| 後期中間 | | 5 データベースソフトウェアの利用 | | | ○ | ○ | [関]画像・図形処理ソフトウェアの特徴と機能を積極的に理解しようとしている。 [思]データベースソフトウェアの特徴と機能について考察することができる。 [技]トリミングや解像度の調整、図形作成などの画像を処理するための基本的な技能を身につけている。 [知]ペイント系やドロー系の画像処理について、基礎的・基本的な理解をしている。 | ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・考査 |
| | | 6 画像・図形処理ソフトウェアの利用 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | | 7 プレゼンテーションウェアの利用 | | | | | | |
| 後期末 | ○農業学習と情報活用 | 1 農業学習とプロジェクト学習 | ○ | ○ | ○ | ○ | [関][技][思][知]①「農業と環境」と連動させ、実際の栽培・飼育は「農業と環境」で行い、そのデータをコンピュータで収集し処理する「農業情報処理」で行う。この2科目をリンクさせたデータの整理や処理についての能力と技能を身につけている。 ②プロジェクト学習を始める前に、PCDAサイクルについて理解している。 ③客観的な事実を正確に分析し、統計的な処理をする能力と技能を身につけている。 ④情報発信では個人情報保護と著作権に十分配慮することを理解している。 | ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・考査 |
| | | 2 プロジェクト発表と情報発信 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |